

委員候補の推薦状況について

流域委員会委員候補選出の審議においては、個人のプライバシーを確保するため、個人情報に記載されている委員候補審議リスト（資料 - 3）については、委員のみの配布とさせていただきます。

本資料では、審議リスト作成までの経緯と、推薦者の概要を記しますので何とぞご了承下さい。

1 公募による推薦

公募の実施

9月28日の第2回淀川水系流域委員会準備会議の決定を受けて、29日より以下の方法によって流域委員会委員公募についての情報を掲載した。

< 公募情報の掲載 >

- ・準備会議HPへの記載、申し込みの受付（10/2より開始）
- ・ニュースレターへの記載、申し込み用紙の添付（10/2より開始）
- ・各種新聞朝刊への広告掲載（10/3または4に実施）

推薦者の状況

10月10日を締め切りとして公募を行った結果、自薦、他薦含めて合計83名が公募によって推薦された。このうち地域代表枠へ26名、専門枠へ57名を振り分けた。

< 公募による推薦者状況（合計83名、うち3名重複） >

自薦による推薦者：40名

他薦による推薦者：43名

2 準備会議委員による推薦

準備会議の委員からは、重複分を除く合計で116名が推薦された。このうち地域代表枠へ6名、専門枠へ110名を振り分けた。

< 委員による推薦者状況 >

芦田委員：37名

川那部委員：81名

寺田委員：9名

米山委員：21名

3 河川管理者による推薦

河川管理者からは、現準備会議の委員4名を含め、学識経験者172名、地域住民代表53名が推薦された。特に、農業、漁業、水道原水の水質に関する学識経験者20名については、専門枠へ振り分けた。

< 河川管理者による推薦者状況 >

学識経験者 : 172名

地域住民代表 : 53名